

(別添)

30生産第781号

平成30年7月10日

全国農業機械商業協同組合連合会会長 殿

全国農業協同組合連合会生産資材部農業機械課長 殿

農林水産省生産局技術普及課長

平成30年7月豪雨で浸水したトラクター・コンバイン等農業機械の取
扱いの周知徹底について

平成30年6月28日以降の台風7号や梅雨前線の影響により、大規模な水害等、全国各地で甚大な被害が発生しています。これにより、トラクター・コンバイン等農業機械についても浸水等の被害が見込まれるところです。

浸水した農業機械は整備業者等が点検する前にスイッチを入れた場合、エンジンが破損するおそれがあります。また、バッテリーや電子制御装置、モーター部、配線の一部が浸水した場合には、電装品や電気配線がショートしやすくなっており、漏電や火災の危険があります。

つきましては、東海、近畿、中国四国、九州地方等今般の水害にあった地域にある（貴会会員各社等）（JA農機センター等）^注に対し、農業者から問合せがあった場合には、点検前に農業機械のスイッチを入れない等の指導の徹底をお願いします。また、整備点検の依頼があった場合には、可能な限り迅速に対応していただくようお願いいたします。

参考までに、東日本大震災の際に一般社団法人日本農業機械化協会が公表した「東日本大震災における津波被害農業機械の取り扱いについて（お願い）」を添付します。

（注）全国農業機械商業協同組合連合会会長宛ては貴会会員各社等、全国農業協同組合連合会生産資材部農業機械課長宛てはJA農機センター等を記載。